

(1/2)
2008年3月31日

報道関係者 各位

～花や実が楽しみな苗木を育てませんか？ 売上の一部はマータイさんの植林運動へ寄付します～

『2008 ベルメゾンの森キャンペーン』4月1日(火)スタート！



お届けセット：エコザクラ (R) (ヒマラヤザクラ) ノーベル平和賞受賞者 ワンガリ・マータイさん
テラコッタ鉢、記念ステッカー付 (写真提供：毎日新聞社)

株式会社 千趣会(本社 大阪市 代表取締役社長 行待裕弘)は、CSR (企業の社会的責任) 活動の環境対策の一環として、3年目となるお客様参加型の環境イベント『2008 ベルメゾンの森キャンペーン』を2008年4月1日(火)からスタートいたします。

「ひとりが育てる木も、みんながそのひとりになれば、いつかは大きな森になる」。ご家庭で小さな苗木を育てていただき、楽しみながら環境保護活動の輪を広げることを目的に、一昨年から行われたキャンペーンは予想を上回る反響をいただき、ノーベル平和賞受賞者ワンガリ・マータイさんの植林運動へ合計700万円を寄付することができました。

今年は専用のWebサイト (<http://www.senshukai.co.jp/mori>) に、比較的育てやすい4種類の苗木(空気をキレイにする「エコザクラ (R)」、香りを楽しむ「キンモクセイ」、実を楽しむ「ブルーベリー」、料理で楽しむ「ローレル」とテラコッタの鉢を合計限定4,000セットをご用意いたしました。セットには育て方のしおりに加え、参加の記念として参加番号(シリアルナンバー)が入ったステッカーもお付けしています。他に今回は、苗木を育てられないお客様向けに「ワンコイン寄付」も1,000口募集しております。

また、弊社は環境に対する取り組みでは初めてノーベル平和賞を受賞したケニアのワンガリ・マータイさんが提唱するMOTTAINAIキャンペーンに賛同し、今年は『2008 ベルメゾンの森キャンペーン』の売上の三分の一と寄付に弊社からさらに同額を加えた最高500万円を、マータイさんが有志と創設した「グリーンベルト運動」へ寄付いたします。(寄付はMOTTAINAIキャンペーン事務局の毎日新聞社を通じて行います。) これまでケニア全土で4,000万本の木を植えているこの運動は、自然保護にとどまらず、植林を通じて貧しい人々の社会参加の意識を高め、女性の地位向上の原動力にもなっています。

【千趣会の環境イベント「2008 ベルメゾンの森キャンペーン」概要】

- ◆キャンペーン名 2008 ベルメゾンの森キャンペーン
 - ◆キャンペーンwebサイト <http://www.senshukai.co.jp/mori>
 - ◆キャンペーン実施期間 2008年4月1日(火)～2009年3月31日(火)
 - ◆苗木の種類 エコザクラ (R) (ヒマラヤザクラ)、キンモクセイ、ブルーベリー、ローレル (月桂樹) (限定合計 4,000 セット)
- マータイさんへ「ワンコイン寄付」(限定 1,000 口)
- ◆販売価格 苗木1セット 1,500円(税込) ※ワンコイン寄付は 500円
 - ◆寄付先 毎日新聞社を通じてワンガリ・マータイさんの「グリーンベルト運動」



エコザクラ (R)



キンモクセイ



ブルーベリー



ローレル (月桂樹)

千趣会の海外植林活動

＜使った分だけ、木を植えよう＞



カタログ使用全量分をまかなう規模の植林を。
私たちは大きな夢に着手しています。

千趣会が発行するカタログは年間約1億冊、約4万トンのパルプを消費いたします。このため、千趣会では紙問題は最大の環境問題であると認識し、1993年からオーストラリアで約24,000ヘクタール規模の植林事業に共同参画しておりますが、当社の貢献分は、カタログ使用量の20%にすぎませんでした。

創業50周年を機とした新たな目標は、カタログ使用全量分の収穫量。そのため2006年はラオスでの植林事業にも参画し、将来的には45%までの収穫を見込んでいます。
木を植え、育てる。育った木を伐採して紙の原料を作る。再び木を植える。少しでも多く、そして近い将来の自給自足のために。私たちは、本気で植林事業に取り組みます。

◎本件に対するお問い合わせ先

株式会社千趣会 大阪市北区同心1-6-23 総務・IR広報部 IR広報チーム 田島・土井・浅川
TEL06-6881-3100 FAX06-6881-3050 E-mail m-tajima@senshukai.co.jp